たからべ

自律 協力 勤勉

学校だより　第７号
令和4年11月30日（水）

〒899－4102　曽於市財部町北俣８１４番地
曽於市立財部中学校
電話(0986)72－1102　ＦＡＸ(0986)28－5155

実りの秋

校長　濵田　津世志

財部中では，毎月１回の全校集会で表彰式が行われます。残念ながらこの２年間は，新型コロナウイルス感染症予防のため全校集会が開けず，各学級で担任からの賞状授与でした。全校生徒の前で賞状を受け取る生徒の顔は，緊張と誇らしさの入り混じった晴れやかな表情です。受賞後はそれぞれ振り返って，全校生徒へ一礼後降壇します。

今月の表彰式は受賞者が多く，全校集会の大半の時間が費やされました。すばらしいことです。まさに実りの秋を迎えているのではないでしょうか。生徒には，「中学校３年間で各自１枚は賞状をもらえるよう，学習に運動に励みましょう」と呼びかけています。現在も，多くの受賞の知らせが届いています。

「ただ知っているだけの人は，好き好んでやっている人にはかなわない。さらに，好き好んでやっている人は，楽しんでやる人には勝てない。」じっくり考えての失敗は気にせずに（同じ失敗を繰り返さないよう原因を追求することは大切），楽しんで何事にもチャレンジしてみましょう。

財部中の生徒たちのよりよい成長のために，今後も，保護者・地域の皆様の温かい声かけをよろしくお願いいたします。

１１月の表彰

第１０回鹿児島県中学校　新人体重別柔道大会

男子階級別	第１位	塗木　達人		男子階級別	第２位	川畑楽翔
女子階級別	第１位	鮫島　実柚		男子階級別	第３位	川畑龍翔

第７６回文化祭

１１月４日(金)に第７６回文化祭が開かれました。「虹色の個性で，仲間と届けるこの瞬間～輝く未来への扉～」というテーマのもと，きらめきセンターの舞台で各学年素晴らしい発表が行われました。今年は各学年の劇の他にも，各教科で練習を積んだダンスや弁論・英語暗唱等も発表し，見応えのある内容になりました。

【文化祭を終えての生徒の感想　　前期生徒会文化部長：**辻　颯汰**　】

僕は文化祭を通して，たくさんの人たちが一生懸命頑張っている姿を見て，とてもカッコイイなと思いました。そして，たくさんの人のおかげで成功させることができました。今後の生活に学んだことを生かしていきたいです。

校則検討委員会　始動

「今の校則は，合理的かな？人権侵害に当たらないかな？」という視点で校則を見直す機会を作るために校則検討委員会を立ち上げました。生徒，保護者にアンケートを行った結果，さまざまな意見が出されました。自分たちだけではなく，５年後，１０年後の生徒のためにも最良の選択をする取組が始動しました。会に参加する生徒会のメンバーの表情は真剣です。今後議論を重ね，来年度からは見直された校則で学校生活を始める予定です。

「人権週間」

人権デーである１２月１０日を最終日とする1週間（１２月４日から１２月１０日）は「人権週間」と定められています。

人権問題には，新型コロナウイルス感染症感染者等に対する偏見や差別，いじめや虐待等の子どもの人権問題，外国人や障がいのある人，ハンセン病元患者とその家族などに対する偏見や差別，インターネット上における誹謗中傷など，様々な人権問題が存在しています。

この週間にいろいろな人権問題について考えることはもちろん大切なことですが，ことわざで「親しき仲にも礼儀あり」とあるように，まずは身近な人に対して自分の言動を見直す機会にしてみてはどうでしょうか。学校でも道徳の時間を利用して人権問題について考える予定です。ぜひ，御家庭でも話題にしてみてください。

２学期期末テストとメディアコントロールチャレンジ

１１月１５日(火)～２４日(金)の期末テスト期間に伴い，全校生徒対象にメディアコントロールチャレンジが行われました。スマホやタブレット等の，情報端末機器との向き合い方を見直す１週間になったでしょうか。期末テストはどの教科も範囲が広く，勉強時間も増え，必然的に情報端末機器に触れる時間が減ったと思いますが，テストが終わった後も生活リズムが崩れるような使い方は控えましょう。御家庭でも「**端末使用21時オフ**」の御協力をよろしくお願いいたします。

防災講話

１１月１６日(水)に自衛隊鹿児島地方協力本部の竹下友也さんをお招きして，防災講話をしていただきました。東日本大震災の救援活動をされた竹下さんの体験談と災害時に役立つ「ハサミが無くてもビニール紐を切る方法」を実演していただきました。腕力が無いと切れない場合もありましたが，知識は全員身につけることが出来ました。